

令和4年度 「霧が丘公園こどもログハウス」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	7,599,000		7,599,000	7,599,000	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入			0		0	
自主事業収入			0		0	
雑入	0	0	0	10	△ 10	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
駐車場利用料金収入			0		0	
その他 (広告ラック収入・預金利息)			0	10	△ 10	横浜銀行利息
収入合計	7,599,000	0	7,599,000	7,599,010	△ 10	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	6,800,000	0	6,800,000	6,586,223	213,777	
給与・賃金	6,340,000		6,340,000	6,203,051	136,949	館長及び時給職員7名
社会保険料	450,000		450,000	383,172	66,828	
通勤手当			0		0	常勤職員・時給職員
健康診断費	10,000		10,000		10,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	342,460	0	342,460	617,848	△ 275,388	
旅費	6,000		6,000	10,594	△ 4,594	出張旅費
消耗品費	82,820		82,820	178,454	△ 95,634	事務消耗品費
会議随費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費	150,000		150,000	176,140	△ 26,140	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0		0	目的外使用料等
その他			0		0	リース経費等
備品購入費	30,000		30,000	166,310	△ 136,310	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	5,000		5,000	5,000	0	
職員等研修費			0	12,710	△ 12,710	
振込手数料			0		0	
リース料	68,640		68,640	68,640	0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	地域イベントの協力費等
事業費	30,000	0	30,000	2,539	27,461	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	30,000		30,000	2,539	27,461	
自主事業費			0		0	イベントの実施
管理費	366,540	0	366,540	408,312	△ 41,772	
光熱水費	0	0	0	0	0	
電気料金			0		0	
ガス料金			0		0	
水道料金			0		0	
清掃費	93,000		93,000	91,072	1,928	日常・定期清掃費
修繕費	30,000		30,000		30,000	
機械警備費	243,540		243,540	250,800	△ 7,260	
設備保全費	0	0	0	66,440	△ 66,440	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0	66,440	△ 66,440	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費			0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他 ()			0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	60,000	0	60,000	112,564	△ 52,564	
本部分	60,000		60,000	112,564	△ 52,564	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	7,599,000	0	7,599,000	7,727,486	△ 128,486	
差引	0	0	0	△ 128,476	128,476	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和4年度利用状況

施設名 霧が丘公園こどもログハウス

月別	開館日数 (日)	利用層別利用数(人)							1日平均 (人)
		幼児	小学1・2年	小学3・4年	小学5・6年	中学生	大人	合計	
4月	29	314	186	175	215	50	381	1,321	46
5月	30	311	115	124	123	27	368	1,068	36
6月	29	173	102	113	121	12	221	742	26
7月	30	238	105	101	157	30	269	900	30
8月	30	192	126	96	120	8	253	795	27
9月	29	225	146	63	115	25	253	827	29
上半期計	177	1,453	780	672	851	152	1,745	5,653	32
10月	30	259	118	126	94	6	299	902	30
11月	29	206	83	85	114	11	246	745	26
12月	26	133	79	67	16	9	144	448	17
1月	26	219	94	60	56	1	247	677	26
2月	27	255	125	62	68	5	287	802	30
3月	30	414	227	282	233	18	440	1,614	54
下半期計	168	1,486	726	682	581	50	1,663	5,188	31
年間合計	345	2,939	1,506	1,354	1,432	202	3,408	10,841	31

苦情対応状況報告

	年月日	内 容	対 応 結 果
1	2022/6/27	近隣店舗ドン・キホーテより、ログハウスに来館する方が駐車しているとのこと	ログハウスには車で来館しないよう、注意書きPOP作成し、入口に貼りました
2	2022/8/3	館内高温時、未就学児のマスク着用について何度も注意していた。熱中症のリスクもあるので、見直せないか。	未就学児のマスク着用については、館内の感染予防対策のために、できるだけご協力いただきたい。ただ、館内高温時は伝え方に気を付けるよう、スタッフ間で再確認しました
3	2022/9/25	「つり輪をねじらないでね」という注意を威圧的に言われた	つり輪メーカーに問い合わせたところ、ねじることは使用方法の想定外で、劣化することから、注意POPもあることから、注意の仕方を再確認しました
4	2022/10/25	HPIに、詳細は施設にお問い合わせください、とあるので、10月23日午前中に問い合わせの電話をしたところ、スタッフの対応が悪かった。こんな対応なら電話番号の記載はしないでほしい	電話対応について、対応マニュアルを作成し、スタッフ全員で再確認しました
5			
6			
7			
8			
9			
10			

サービス向上及び経費節減努力事項報告

	実施時期	内 容	効 果
1	4月から	非接触検温期の設置位置の変更	こどもの手が届きやすい位置に変更
2	6月から9月	6月からの温湿度計測定をして、利用者に注意喚起するようこころがける	熱中症対策の注意喚起に役立つ
3	5月から	遊具の使い方や注意のPOP作成	来館者にわかりやすいと好評
4	5月から	来館者名簿の裏紙利用	来館者名簿は保管2か月なので、裏紙利用し、経費節減している
6	5月から	館内扇風機の定期的な清掃	効率よく稼働するために、省エネにつとめている
7	6月から	忘れ物、落とし物票の改善	今までより項目を詳細にし、よりわかりやすくなった
8	7月から	来館者不在時は館内の扇風機OFFにする	省エネにつとめている
9	8月から	テラス使用可否のPOP作成、設置	わかりやすくなった
10	8月から	現在、閉鎖中の地下通路入口に、ネットをはった	落下防止に役立っている
9	8月から	すべり台下のマット留め具の改善	マットがはずれにくく、清掃時ははずしやすくなった
10	1月から	館内使用のマット下に滑り止めテープを使用	ずれにくく、より安全になった

施設名 霧が丘公園こどもログハウス

横浜市霧が丘公園こどもログハウス運営委員会開催状況

■第1回

日 程	2022年6月11日(土)
場 所	霧が丘コミュニティハウス 研修室1
出席者	13名
【 議題】	①令和3年度 事業報告・会計報告(5月末日まで) ②令和4年度委員について ③その他
【 意見等】	現在の開館状況や幼児用遊具についての質問 開館9時から、50分20名定員の入れ替え制の説明、幼児用遊具は、平日午前中のみの使用を説明

■第2回

日 程	2022年10月8日(土)
場 所	霧が丘コミュニティハウス 研修室1
出席者	12名
【 議題】	合同委員会開催(霧が丘コミュニティハウスと共催) ①事業報告②令和5年度スタッフ募集要項
【 意見等】	①開館時間の変更 10月1日～31日 9時～17時 11月1日～12月27日 9時～16時 ②令和5年度の応募者について 男性のスタッフがいた ほうがいい ③現在のログハウスの開館状況 (参考)

利用者会議開催状況

日 程	2023年3月12日(日)
場 所	霧が丘コミュニティハウス 研修室3
出席者数	13名
【 議題】	①R4年度事業報告 ②R4年度決算報告 ③R5事業計画案・予算案 ④その他
【 意見等】	①男性スタッフがいる方がいい ②消火器訓練研修は本人の実費で行う ③消防設備点検の報告は3年に一度でいいのか→後日確認 ④今後のコロナ対応解除にあたって

事故発生状況及び対応状況報告

	年月日	内 容(状況、発生場所等)	対 応 結 果(対応者)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

令和4年度 職員等に対する研修の実施状況

施設名 霧が丘公園こどもログハウス

No	実施時期	研修名	研修内容(概略)	業者名
1	5月20日～ 6月6日	個人情報研修	ログハウスにおける個人情報とは何かを各自確認した	事務局長 スタッフ8名
2	8月	多目的トイレの非常ボタンON・OFF 研修	多目的トイレの非常ボタン使用時の、 復帰方法を研修した	事務局長 スタッフ7名
3	2022/8/27	停電対策訓練	地域防災訓練に参加し、停電時における 防災研修を体験。	スタッフ3名
4	2022/9/4	防災訓練	地域総合防災訓練に参加し、昼間時の 防災研修を体験。	事務局長 スタッフ4名
5	2022/9/4	消火器の取扱方	防災訓練に参加し、新人スタッフは、 初期消火研修に参加する。	スタッフ3名
6	2022/10/29	停電対策訓練	地域防災訓練に参加し、停電時における 防災研修を体験。	事務局長 スタッフ3名
7	2022/11/21	AEDの取り扱い方	地域3施設合同での、AED講習会。各自が 3役を交代に体験し、AEDの正しい取り扱い方を 学ぶ。	事務局長 スタッフ7名
8	2023/1/15	防災訓練	地域総合防災訓練に参加し、昼間時の 防災研修を体験。	事務局長 スタッフ4名
9	2023/1/15	消火器の取扱方	防災訓練に参加し、新人スタッフは、 初期消火研修に参加する。	スタッフ1名
10	2023/2/4	停電対策訓練	地域防災訓練に参加し、停電時における 防災研修を体験。	スタッフ1名

- 基本協定書等に定めた目標の達成状況について
(必要に応じて別紙(様式任意)で作成をお願いします。)

- (1) 年間利用者数の増加に向けた取り組みとその達成状況について
- (2) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みとその達成状況について
- (3) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みとその達成状況について

- (1) 年間利用者数及び稼働率の増加に向けた取り組みとその達成状況について

昨年度に引き続き、新型コロナ禍の対策として、時間制限・人数制限、検温の実施、手指の消毒、受付名簿の健康チェック記入などを継続しています。遊べるスペースの限定も継続しており、昨年同様、それが功に働き、親子で楽しく遊ぶ姿が見受けられました。人数制限をしていますので、土曜・日曜・祝日以外は定員を超えることはありませんでした。年間利用者数は、それほど変動の無い施設ですが、コロナ禍以前まではいかないものの、来館者数は徐々に増え、たくさんの子供たちの声が戻りつつあります。春休みの利用者が極端に多い施設ではありますが、大型修繕あけの3月下旬の開館後の春休みは、例年と変わらないくらい来館者がとても多かったです。

- (2) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みとその達成状況について

今年度も、密を避けるという観点から、通常の自主事業の開催は出来ませんでした。

こいのぼり・たなばた・ハロウィン・クリスマス・まめまき・おおきなさくらをつくろうの6回開催しました。こいのぼりは持ち帰りの形で開催しましたが、たなばた、さくらは館内で記入して飾ることができました。ハロウィン、クリスマス、まめまきは、完成品やキットのお渡しのみで開催しました。どの回も好評でした。

従来は、地元自治会の掲示板や回覧を利用して、広報活動を行いますが、今年度も広く広報はせず、館内外のみの広報となりました。

- (3) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みとその達成状況について

トラブルや事故を防ぐ意味合いから、受付時に初めての来館か、否かの確認をし、ログハウスのルール説明をしています。近隣には外国の方も多く居住しているため、英語対応にも苦慮しています。

昨年にも引き続き、コロナ対策を実施しての開館になります。スタッフが、コロナ発生当初から継続して取り組んでいるコロナ対応マニュアルを、時と場合に応じて変更し、対応しているので、来館者からは「安心して遊べる」との声を頂きます。これからも、より多くの子供たちが遊びに来る安全安心な施設を目指します。